

ドン・ボスコの信仰告白

わたしは神^{かみ しん}を信じます。

神は人^{ひと い}が生きるために、この世界^{せ かい}をプレゼント^{く だ}して下さった、愛^{あい}する父^{ちち}です。

人^{ひと}はこの世界^{せ かい}で、互^{たが}いに愛^{あい}と好意^{こう い}を感じ合^{かん あ}い、互^{たが}いに支え合^{ささ}い、

となりびと^{となりびと}の心^{しん}を心配^{ばい}し、他^たの人^{ひと}が幸福^{こう ふう}であるために、共に^{とも}考え^{かんが}ます。

わたしはイエス・キリストを信じます。

キリストはすべての意味^{い み}で、わたしたちのために生きられました。

死^しに至^{いた}るまで、共に^{とも}考え^{かんが}、共に^{とも}いてくださり、友^{とも}となり、そして愛^{あい}されました。

一方^{いっ ぽう}で、憎^{にく}しみがひとり^{ひと}の人^{ひと}をどれほどまでに駆^かり立て^たるのかを

自分^{じ ぶん}自身^{じ しん}の体^{からだ}で受けとめなければなりませんでした。

わたしは聖^{せい}霊^{れい しん}を信じます。

愛^{あい}の霊^{れい}、赦^{ゆる}しの霊^{れい}、偏見^{へん けん}のない霊^{れい}、すべてをひとつとする霊^{れい}、

調和^{ちやう わ}の霊^{れい}、好意^{こう い}の霊^{れい}、燃^もえる愛^{あい}の霊^{れい}を。

父^{ちち}と、子^こと、聖^{せい}霊^{れい}への信仰^{しん こう}、この信仰^{しん こう}こそが、私^{わたし}の人生^{じん せい}を担^{にな}い、

愛^{あい}の業^{わざ}へとわたしを駆^かり立て^たるのです。 アーメン。

(P.Peter Boekholt サルジオ修道会)